

夏の交通事故防止運動

実施期間 令和2年 7/22(水)~7/31(金)

① 横断歩道での歩行者優先

横断歩道は歩行者が最優先です

運転者は横断歩道の手前で減速して、横断しようとしている歩行者を見つけたら横断歩道の手前で止まり、歩行者が横断し終えるまで待ちましょう。

また、歩行者も道路を横断するときは、遠くまで良く見て、安全なことを十分確認してから横断しましょう。



② 疲労運転の防止

疲労運転は危険です

夏場は、暑さのため自分でも気づかないうちに疲労が蓄積されます。

行楽などで遠出をする時は体調を万全にし、ゆとりある運転計画を立てましょう。

少しでも疲れを感じたら、休憩をとりましょう。



③ 飲酒運転の根絶

飲酒運転は重大な犯罪です

運転者は「飲んだら乗らない、乗るなら飲まない」を徹底することはもちろん、周囲の人も「運転する人に飲ませない、飲んだ人に車を貸さない、飲んだ人の車に乗らない」を徹底しましょう。

二日酔いでも飲酒運転になります

アルコールは体内から簡単に抜けません。翌日、車の運転を予定している時には深酒を控えましょう。

